

教育研究業績書

令和 2 年 5 月 1 日			
氏名 相沢 和恵 印			
認定を受けようとする課程における担当授業科目			
領域及び保育内容の指導法に関する科目	大学が独自に設定する科目	教育の基礎的理解に関する科目等	特別支援教育に関する科目
・ 保育内容言葉（単独） ・ 保育内容総論（単独） ・ 言葉と表現の指導法(クラス分け)		・ 教育実習 ・ 教育実習 ・ 保育・教職実践演習（幼稚園） （複数）	
教育上の能力に関する事項			
事項	年 月	概要	
1 教育方法の実践例	平成 26 年 4 月 ～平成 28 年 3 月 平成 28 年 4 月 ～現在に至る	授業において幼稚園・保育所の現場経験と理論を基にした講義・演習を行い、適宜体験型学習を導入して、学生の学習意欲を高めた。演習では手遊び・季節の歌・パネルシアター・エプロンシアター・ペープサート等を随時取り入れ、製作や実演を行い実習や保育現場での実践力を培った。 教育実践・保育実践に必要な教材を提示し、指導案作成時などの手引きとして活用できるようにした。また、オフィスアワー及びメールにて学生からの添削指導・相談を随時受け付けている。	
2 作成した教科書・教材	平成 26 年 4 月 ～現在に至る 平成 28 年 12 月 平成 29 年 4 月 ～平成 31 年 4 月	授業にて教育実習・保育実習に必要な教材（具体的内容：パネルシアター・エプロンシアター・ペープサート・手袋指人形等）を作成・提示し、指導案作成の手引きとして活用している。 平成 29 年度版「ナチュラル保育検定テキスト」（具体的内容：樹木・草花・野菜・虫・有害な虫・両生類・鳥類・甲殻類・哺乳類・自然現象などの項目ごとに固体の具体名や関連した視覚教材を記載）を作成・編集した。 「実習ガイドブック」の主に教育実習 に関する準備、観察法、日誌の書き方、指導案作成法、振り返り、実践のヒント等を記載の改定内容に係る執筆を行った。	
3 教育上の能力に関する大学等の評価	平成 26 年 10 月 ～平成 27 年 3 月	学校法人三幸学園千葉こども専門学校、大宮こども専門学校主催の学生からの授業アンケート評価にて、授業内容が保育現場に密着した分かりやすいものとの評価を得られた。 幼稚園教諭、保育士の資格を持ち、長年、東京都の公立幼稚園及び公立保育所に勤務、その経験を生かし本学では「子どもの保健」「保育内容総論」等を担当。教育実習や保育実習等の指導に能力を発揮している。	
4 実務の経験を有する者についての特記事項	平成 28 年 9 月 平成 28 年 11 月 平成 30 年 10 月 令和元年 11 月 平成 31 年 4 月 令和 2 年 2 月	熊谷農業高校、川越総合高校の「家庭科」の授業で外部講師として「絵本の読み語り」「エプロンシアター、手袋シアターの演じ方」を中心に講義と演習を行った。 滑川総合の「家庭科」の授業で外部講師として「絵本とブチシアター」と題し、講義と演習を行った。 比企郡地域大学等連携協議会主催の「子育てリレー講座」の講師として「子どもと一緒に楽しむ児童文化教材」、また、「絵が	

		語る、言葉が魅せる、心が躍る 子どもと楽しむ児童文学パート 2」と題し、絵本の紹介や読み合い等の演習と講義を行った。			
5 その他		特記事項なし			
職務上の実績に関する事項					
1、資格、免許	平成 8 年 2 月 平成 16 年 6 月 令和元年 6 月	幼稚園教諭 1 種免許状 平 8 幼 1 第 10 号 東京都教育委員会) 保育士資格 (東京都 - 0 3 9 7 8 1) 絵本専門士 (絵本専門士委員会 国立青少年教育振興機構)			
2、学校現場等での実務経験	20 年	中央区立晴海幼稚園 教諭 (昭和 52 年 4 月 ~ 昭和 56 年 3 月) 荒川区立町屋幼稚園 教諭 (昭和 56 年 4 月 ~ 平成 4 年 3 月) 文京区立千駄木幼稚園 教諭 (平成 4 年 4 月 ~ 平成 7 年 3 月) 北区立としま幼稚園 教諭 (平成 10 年 4 月 ~ 平成 13 年 3 月) 北区立さくらだ幼稚園 教諭 (平成 13 年 4 月 ~ 平成 17 年 3 月) 東京都目黒区立、千代田区立、品川区立、荒川区立、各認可保育所 派遣保育士、非常勤保育士			
3、実務経験を有する者についての特記事項	平成 28 年 9 月 平成 29 年 7 月 令和 2 年 1 月 平成 29 年 7 月 令和元年 9 月	埼玉県鳩山町子育て広場『子育て教養講座』として「親子触れ合い遊び (平成 28 年)」,「親子わらべ歌遊び (平成 29 年)」、 「子どもと楽しむ絵本 (令和 2 年)」の講師を務めた。 「平成 29 年度子ども大学はとやま」の第 3 回講師として鳩山町内の小学生を対象に「心に残る絵本とお話」と題して遊びや視覚教材を利用した授業を行い、幼い頃から文化的な作品に触れる大切さを伝えた。 湘南心理研究会コスモスの会の定例会において外部講師として、発達に遅れのある子どもを育てる保護者、関係機関の医師、心理士、保育士、大学教員等を対象に「子どもと一緒に楽しむ児童文学」をテーマに絵本を子どもと読み合う楽しさや必要性、どのように絵本を選ぶとよいか参加者同士が絵本を紹介し合う等講義と演習を行った。			
担当授業科目に関する研究業績等					
担当授業科目	著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行年月	出版社又は発行雑誌等の名称	概要
保育内容言葉	(教育実践記録等) 1 .保育者養成校における「絵本」の捉え方についての一考察	単	平成 28 年 5 月	日本保育学会 第 69 回大会 (東京都) 研究発表論文集	三幸学園千葉医療秘書こども専門学校の授業において、学生が絵本から捉えたメッセージを明らかにし、さらに演習で <u>読み語り</u> を行い <u>学生にどのような学びがあるか</u> を明らかにすることを目的として論述した。
	2 .保育者養成校における「絵本」の捉え方についての一考察 その	単	平成 29 年 5 月	日本保育学会 第 70 回大会 (岡山県) 研究発表論文集	山村学園短期大学の演習「スキルアップセミナー」において、 <u>乳幼児に適した絵本</u> を明らかにし、絵本を自作する演習を通して得た知見を明らかにすることを目的として論述した。
	3 .保育者養成校における「絵本」の読み取りとオリ	単	平成 30 年 3 月	山村学園短期	保育者養成校に通う学生を対象に、学生が絵本から読み取るメッセージを

	ジナル絵本製作の意義に関する一考察 4 .保育者養成校における「絵本」の捉え方についての一考察 その 5 .保育者養成校における「絵本」の読み合いについての一考察 6 .保育者養成校における「絵本」の捉え方についての一考察 その 7 .保育者養成校と保育所における「ファーストブック」の読み合いについての一考察	共 共 共 共	平成 30 年 5 月 平成 31 年 3 月 平成 31 年 3 月 令和 2 年 3 月	大学紀要第 28 号 日本保育学会 第 71 回大会 (宮城県) 研究発表論文集 山村学園短期大学紀要第 29 号 日本保育学会 第 72 回大会 (東京都) 研究発表論文集 山村学園短期大学紀要第 30 号	明らかにし、それを基にオリジナル<u>絵本</u>を制作する意義と課題を明確化した。pp:19～35 山村学園短期大学の授業において、乳幼児に適した<u>絵本</u>を明らかにし、<u>絵本・紙芝居を自作する演習</u>、乳幼児に自作した作品を読む演習を通して得た知見を明らかにすることを目的として研究発表論旨を投稿し、受理された。 筆者：相沢和恵、岡田理 保育者養成校に通う学生を対象に、授業内において<u>絵本の読み合い</u>を行い、読み手がどのようなねらいを立てて絵本を読んだか、聞き手は読み手と絵本そのものの楽しさを共有したかを明らかにし、<u>保育に児童文化財である絵本を取り入れる意義と今後の保育者養成校での絵本の読み合いに関する課題</u>を明らかにした。 (pp : 59 ～ 75) 筆者：相沢和恵、岡田理 山村学園短期大学1年生を対象に絵本の読み合いを行い、読み手がどのようなねらいを立てて絵本を読んだか、聞き手は読み手と絵本そのものの楽しさを共有したかを明らかにし、<u>保育に児童文化財である絵本を取り入れる意義と今後の保育者養成校での絵本の読み合いに関する課題</u>を明らかにすることを目的として研究発表論旨を投稿し受理された。 筆者：相沢和恵、岡田理 保育者養成校の学生が<u>ブックスタート</u>の活動についてどのような気づきや感想を持つか、保育の現場で保育者が実際に<u>ファーストブックを読む場面</u>の事例を検討し、1対1で読み合う場合と子どもの集団に保育者一人が読む場合の子どもの受け止め方の差異等を明らかにした。pp : 1～16 筆者：相沢和恵、岡田理
保 育 内 容総論	(著書) 1 . 保育内容「環境」	単	平成 28 年 4 月	萌文書林 233 ページ	保育内容「環境」の事例を担当し、人的環境・物的環境・社会的環境・自然環境・心をはぐくむ環境・子どもを守る環境、などに関連させ内容を記述した。

	2. 特集どの子も輝くとびっきりの学級づくり	共	平成 27 年 4 月	LD、ADHD & ASD 明治図書出版 第 53 号 (66 ページ)	(pp: 54 ~ 55, 62, 69, 84 ~ 85, 90, 96, 100, 118 ~ 119, 136, 141, 145, 151 ~ 152, 169, 174, 180, 186, 191, 198, 209) 筆者: 酒井幸子、守巧、 <u>相沢和恵</u> 、他 7 名 自閉的傾向 5 歳児が <u>幼稚園行事</u> に参加する過程及び当日の事例について考察した「特集どの子も輝くとびっきりの学級づくり」事例報告 (pp: 26 ~ 27) 筆者: 上野一彦・緒方明子・漆澤恭子・ <u>相沢和恵</u>
(教育実践記録等)	1. 保育者養成校における「絵本」の捉え方についての一考察	単	平成 26 年 5 月	日本保育学会 第 69 回大会 (東京都) 研究 発表論文集	(再掲のため略)
	2. 特別支援教育部会のこれまでの研究成果及び今後の研究の展望	共	平成 27 年 12 月	一般財団 保育教諭養成課程研究会研究紀要 第 1 号	公・私立幼稚園の特別支援教育に関する内実を調査し、 <u>特別に配慮を要する子どもへの手立て</u> を検討し、保育教諭の養成に資することを目的とした研究を行い、その結果と考察を報告した。(PP: 105 ~ 106) 筆者: 浅川茂美・大田俊己・ <u>相沢和恵</u> (他 7 名)
	3. 特別支援教育研究部会	共	平成 28 年 12 月	一般財団 保育教諭養成課程研究会研究紀要 第 2 号	保育現場で「気になる子」の実態調査をした結果を基に、 <u>保育教諭の養成に必要なカリキュラム</u> はどうあったらよいかを明らかにする研究を行い、その結果と考察を報告した。 (PP: 100 ~ 102) 筆者: 浅川茂美・大田俊己・ <u>相沢和恵</u> (他 6 名)
	4. 保育者養成校における「絵本」の捉え方についての一考察 その	単	平成 29 年 1 月	日本保育学会 第 70 回大会 (岡山大会) 研究 発表論文集	(再掲のため、略)
	5. 「気になる幼児」の保育を支える幼稚園教諭の資質と地域における特別支援教育の仕組みー関西地区 K 市と A 市	共	平成 30 年 1 月	一般財団 保育教諭養成課程研究会研究紀要 第 3 号	日本保育学会第 70 回大会にてシンポジウムの内容、関西地区 K 市と A 市における特別支援教育の仕組みが、 <u>障がいのある幼児への園内支援</u> の向上に役割を果たしており、幼稚園教諭の特

	における聞き取り調査から－				別支援教育に関する資質の向上にも成果を上げている点について考察した。(PP:17～27) 筆者:浅川茂美・太田俊己・室井佑美・相沢和恵(他5名)
	6.特別支援に配慮したこれからの保育者養成カリキュラムをめぐって	共	平成30年3月	武蔵野短期大学研究紀要第32号	幼稚園での「気になる子」の調査研究及び教育実習と保育者養成校の授業内容、特別支援にかかわる他の専門職資格・免許における養成時カリキュラムの相違点と共通点、 <u>K市幼稚園の特別支援教育の支援体制、韓国の幼児教育の現状と課題等</u> 、多様な視点から <u>保育者養成におけるカリキュラム編成</u> について検討した。 (PP:47～56) 筆者:浅川茂美・橋本淳一・室井佑美・相沢和恵(他3名)
	7.保育者養成校における「絵本」の捉え方についての一考察 その	共	平成30年5月	日本保育学会第71回大会(宮城大会)研究発表論文集	(再掲のため、略)
	8.保育者養成校における「絵本」の読み合いについての一考察	共	平成31年3月	山村学園短期大学紀要第29号	(再掲のため、略)
	9.保育者養成校における「絵本」の捉え方についての一考察 その	共	令和1年3月	日本保育学会第72回大会(東京都)研究発表論文集	(再掲のため略)
	10.保育者養成校と保育所における「ファーストブック」の読み合いについての一考察	共	令和2年3月	山村学園短期大学紀要第30号	(再掲のため略)
言葉と表現の指導法	(教育実践記録等) 1.保育者養成校における「絵本」の捉え方についての一考察	単	平成28年5月	日本保育学会第69回大会(東京都)研究発表論文集	(再掲のため、略)
	2.保育者養成校における「絵本」の捉え方についての一考察 その	単	平成29年5月	日本保育学会第70回大会(岡山県)研究発表論文集	(再掲のため、略)

	3 .保育者養成校における「絵本」の読み取りとオリジナル絵本製作の意義に関する一考察	単	平成 30 年 3 月	山村学園短期大学紀要第 28 号	(再掲のため、略)
	4 .保育者養成校における「絵本」の捉え方についての一考察 その	共	平成 30 年 5 月	日本保育学会第 71 回大会(宮城大会)研究発表論文集	(再掲のため、略)
	5 .保育者養成校における「絵本」の読み合いについての一考察	共	平成 31 年 3 月	山村学園短期大学紀要第 29 号	(再掲のため、略)
	6 .保育者養成校における「絵本」の捉え方についての一考察 その	共	令和 1 年 3 月	日本保育学会第 72 回大会(東京都)研究発表論文集	(再掲のため略)
	7 .保育者養成校と保育所における「ファーストブック」の読み合いについての一考察	共	令和 2 年 3 月	山村学園短期大学紀要第 30 号	(再掲のため略)
教育実習	(教育実践記録等) 1 .保育者養成校における「絵本」の読み取りとオリジナル絵本製作の意義に関する一考察	単	平成 30 年 3 月	山村学園短期大学紀要 28 号	(再掲のため、略)
教育実習	(教育実践記録等) 1 .保育者養成校における「絵本」の読み取りとオリジナル絵本製作の意義に関する一考察	単	平成 30 年 3 月	山村学園短期大学紀要 28 号	(再掲のため、略)
保育・教職実践演習(幼稚園)	(教育実践記録等) 1 .特別支援教育研究部会 2 .令和元年度文部科学省委託「幼児教育の教育課題に対応した指導方法等充実調査研究」特別な配慮を要する幼児を含む教育・保育の実践課題に関する研究	共 共	平成 28 年 12 月 令和 2 年 3 月	一般財団保育教諭養成課程研究会研究紀要 第 2 号 関東学院大学 PP103	(再掲のため、略) <u>特別な配慮を必要とする幼児を含む幼稚園での保育内容についての現状を質問紙調査及び研究協力園の事例から全国的に探り、その結果と成果、得られた知見と考察を行い</u> 文部科学省の委託業務としてまとめた。pp : 58 ~ 61、 pp : 91 ~ 96 筆者 : 太田俊己、相沢和恵、他 16 名